



和光市議会議員

2018年第1号

すがわら満 議会報告

連絡先 和光市下新倉 3-14-21 ☎/fax048-462-8180 PC✉ nehemiah@passion.biglobe.ne.jp

平成30年度一般会計当初予算 256億6,600万円

◇都市計画税率引上げの効果は？

広沢複合施設整備や保育園費などにより、11億3,100万円増となっています。

税率を上げた都市計画税収をみると、10億690万円、昨年度から2億1,500万円増です。しかし、都市計画税も含めた一般財源(市の裁量で使える財源)は、169億6,704万7千円で、昨年度の171億2,797万円より約1億6,000万円のマイナスになっています。

市債(借金)は、約5億円増の約14億円を予定しています。財政運営には、慎重さが求められます。

◇伸びる福祉・医療の支出？

民生費が、歳出の47.6%を占めています。平成21年度の68億8,340万円、33.7%から約14%の増となっています。

この背景には、待機児童対策の保育園整備、「学童クラブと幼稚園」の予算が、平成26年度に教育費から民生費に移管されていたことを考慮しても、民生費は大きく伸びてきている実情があります。

今後とも、都市基盤整備と福祉・医療、教育との支出のバランスを観ていくことが大切だと考えます。

◇一般財源で支出をみると…

「市の裁量で使えるお金」が、どこに、どれだけ使われているかをみると…

やはり民生費が約37%、約63億円となっており、年々割合が増えて言います。

予算は、交付金、国県支出金、手数料、市債等で構成されています。そのうち歳出では、一般財源がどこに充当されているか、今後の見通しはどうか、義務的なものか、一過性のものか、国県支出金は確保されているのかなどの確認も必要と考えます。

【平成30年度 各会計当初予算】

(単位：千円、%)

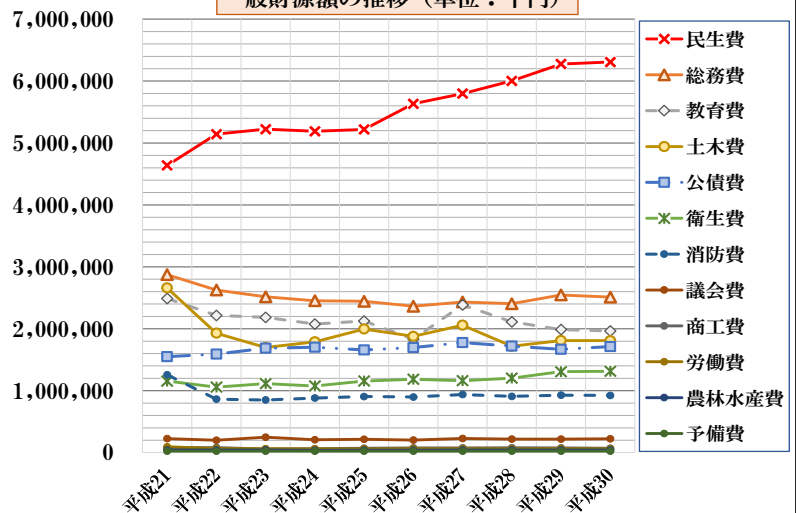
	平成29年度	平成30年度	増減額	増減率
一般会計	24,535,000	25,666,000	1,131,000	4.6
国民健康保険特別会計	7,976,213	7,113,535	△ 862,678	△ 10.8
後期高齢者医療特別会計	675,565	716,764	41,199	6.1
介護保険特別会計	3,445,272	3,517,137	71,865	2.1
和光市駅北口土地区画整理事業	1,152,293	909,924	△ 242,369	△ 21.0
合 計	13,249,343	12,257,360	△ 991,983	△ 7.5
一般会計と特別会計の合計	37,784,343	37,923,360	139,017	0.4
水道事業				
収益的収入	1,482,887	1,528,493	45,606	3.1
収益的支出	1,300,841	1,310,503	9,662	0.7
資本的収入	9,082	6,962	△ 2,120	△ 23.3
資本的支出	399,769	623,546	223,777	56.0
下水道事業				
収益的収入	1,142,639	1,174,481	31,842	2.8
収益的支出	1,041,065	1,037,853	△ 3,212	△ 0.3
資本的収入	127,262	337,518	210,256	165.2
資本的支出	535,927	775,522	239,595	44.7

平成30年度一般会計予算

(単位：千円)

	平成30年度	割合	主な内容
民生費	12,226,405	47.6	保育、幼稚園助成、児童手当、障害者福祉、介護、国保や介護等拠出金
総務費	3,489,886	13.6	環境、庁舎維持管理、防災・防犯、総務費関係人件費、市民活動
土木費	3,302,305	12.9	土地区画整理拠出金、道路整備、雨水、交通安全、循環バス運行
教育費	2,070,966	8.1	学校管理、体育館、公民館活動、給食協会補助、図書館、文化財、青少年育成
公債費	1,713,069	6.7	市債の元利償還金
衛生費	1,494,278	5.8	ごみ処理関係、予防接種・健康管理
消防費	934,169	3.6	朝霞地区一部事務組合負担金(消防)、消防団関係、災害対策
議会費	222,619	0.9	議会運営(議員報酬等)、議会情報
商工費	74,854	0.3	中小企業利子補助補助、商工団体活動支援、消費者保護・啓発
労働費	61,173	0.2	勤労福祉センター管理運営、勤労青少年ホーム管理運営
農林水産費	50,820	0.2	農業振興、市民農園
予備費	25,000	0.1	予備費(災害発生時など緊急に支出を要する費用に充用)
諸支出金	456	0.0	基金積立(基金利子)
歳出合計	25,666,000	—	—

一般財源額の推移 (単位：千円)





長期未着手土地区画整理事業の今後は？

質問 この問題では、良好なまちづくりに向けた誘導策を行うとしている。地権者、関係者の周知、理解が重要と考える。どのように取り組んでいくのか伺う。

答弁 30年度は、市の検討した案をたたき台として地域ごとの説明会や意向調査を行う予定。市としての案は、客観的、総合的な視点による精査を経て取りまとめていくこととしている。

第2段階で整備構想を作成、第3段階で地区の整備計画を策定、そして最終的に区画整理に継続や代替手法を決定していく。

検討の各段階においては、地権者との現状認識を共有し、地権者の意見を尊重しながら検討を進めていきたいと考えている。

(※なお、この問題に関しては、12月議会に引き続き一般質問を行いました。)

◆都市計画決定：昭和45年12月25日

◆事業認可：未定

◆対象区域：和光市新倉1丁目の一部、下新倉3丁目、下新倉4丁目の一部

【見直しの経緯】(要旨)

『約105.2ヘクタールは、今日まで事業化に至っておりません。地域の状況及び課題を整理し、住環境の向上が図れるよう、埼玉県の手引を踏まえ、見直し検討を進めて参ります。』としています。』

※「和光市ホームページ」より作成

公共施設マネジメント実施計画で残されたものは？

質問 公共施設マネジメント実施計画から残された、清掃センターの更新、文化センターなどの改修について、財政面でも大きな影響があると考え。今後どのように検討していくのか。

答弁 清掃センターでは、更新時期や事業方法など更新の根幹となる事業を検討し、基本的方向性を定め、それから検討を始めたい。

文化センターなどでは、中長期的な視点に立ち財政面も考慮しつつ、具体的にこれから検討していきたいと考えている。

＝清掃センターの概要＝

◆昭和63年5月着工

◆平成2年3月竣工

◆60トン炉×2炉

(24時間運転)

現在は、交互に稼働

◆粗大処理施設

◆総工事費

21億2,000万円



【建築後28年経過した清掃センター】

「広沢複合施設」の整備

総合児童センター・認定こども園・学童クラブ・市民プール・保健センターなどの機能を備えた複合施設整備を進める「和光市広沢複合施設整備基本計画」が策定され、具体化への手続きが進められています。

公共施設管理において、「適切な公共サービスと持続可能な財政運営」に向けたモデル事業として和光市として位置づけています。

複合施設でプール授業が行われるなど、教育、財政、施設の維持運営に関し確認していくことが必要です。

＝トピックス＝

◆東武鉄道 和光市駅南口駅ビル建設スタートへ
東武鉄道の駅ビル建設について、市長から議会に報告がありました。和光市のさらなる活性化や利便性向上が期待されます。(以下、報告添付の東武鉄道資料より。)

☆概要 ・商業：1～3階・ホテル(158室)：4～7階
・南口側 エスカレーター
・駐車場 73台 駐輪場72台(バイク5台)

☆建設予定

平成30年 6月 既存建物解体着手
7月 駅ビル本体工事着手
8月 駅ビル本体工事着手

平成32年春頃 駅ビル開業

※商業階は先行開業も予定している。